

Rotary (M)

# YAMATO-NAKA<sup>201</sup> ROTARY CLUB

事務所

1967号

 会
 長

 副
 会

 長

会報委員会

例 会 場

辻 彰彦 橋本日吉 会長エレクト 北砂明彦 幹 事 富澤克司

小倉一道 石川達男

野口宏

きらぼし銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)

大和市大和南2丁目1番1号

大和中央ビル 301

TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818 E-mail: naka-office@ynrc.jp

E-mail: naka-office@ynrc.jp URL: http://www.ynrc.jp

# 国際ロータリーテーマ

ROTARY CONNECTS THE WORLD 「ロータリーは世界をつなぐ」

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「心の絆で、未来を変えるロータリー! |

【本日のプログラム 】9月19日 卓話「研修の重要性について」後藤 定毅 委員長 【次回予告 】 9月26日 卓話「数学と情緒」NPO TECUM 永井 礼正 教授

【第1961回例会】令和元年9月12日(木) 【司会SAA】 髙橋 清 君 【斉唱】「それでこそロータリー」 【ソングリーダー】 鈴木 洋子 君 【 童謡・唱歌 】 案山子 【ゲスト】 矢澤 一良 様 【ビジター】伊藤彦二 様、松川健治 様(大和RC)

# 会長の時間 辻 彰彦 会長

これからの日本の教育

本日の理事会で、インターアクト検討委員会の発 足が承認されました。青少年育成の観点から真剣に 検討したいと考えます。

さて、今月は教育問題を中心にお話をさせて頂きます。ここで素晴らしい取組みをされている豊中ロータリークラブの毎年の教育フォーラムについてご紹介いたします。

今の子どもたちの学力は、国際的に見て成績は上位であるものの、判断力や表現力が十分身についていないといわれている。学習の習慣が身についておらず、自然体験・生活体験等が少なく、人やものと関わる力の低い子供が多い。平成の「総合学習」は問題の発見とその解決を通して子どもたちに学ぶことの楽しさ・喜びを実感させ、学ぶ意欲を持たせて真の学力の向上をはかろうとして始められたものである。また、「ゆとり教育」の主たる目標は、単なる知識の詰め込みではなく、知識の背景にある根本原理を、落ち着いて時間をかけて考えさせることである。

子どもの成長には学校の教育力と家庭・地域の教

育力の両者が必要である。この教育の原点を理解もせずに、子供の教育を学校や社会に任せきりにし、「学力とは何か」を十分に考えずに「学力低下、学力低下」と騒ぐのはもう止めにして、これからの日本の教育をどのような哲学・根本原理で進めるのかを真剣に考えることにしたいということで、は、国際ロータリー第2660地区・豊中ロータリークラブ開催のフォーラム「これからの日本の教育」での議論の内容をもとに、教育における哲学・根本原理の問題をどのようにして解決するかを具体的な方策を含めて議論されました。フォーラムを終えて、この解決は決して不可能なことではなく、弛まざる努力を地道に続けることにより達成できるという実感を持てたそうです。

最近PTA の役員のなり手がなくて困るという声をよく聞く。このことに象徴されるように、家庭・学校・地域が子どもの教育に対し、「一緒になってよくしていこう」という姿勢が薄れてしまっている。せっかくのPTA が本来の機能を失ってしまっているというのは極めて残念なことである。教師以外で教育に関心のある人が少なく、仮に関心を持っていても、教育について語り合う場が非常に少ないことも問題である。このフォーラムに出席した留学生の一人の「こんなに自由に教

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 6名(敬称略)
34名	23名	79.31%	73.33%	6名	阿萬、原嶋、池澤、新村、野口、田井

育のことを語り合えたのは日本に来て初めてだ」という 言葉がそれを示している。その意味で、豊中ロータリー クラブの毎年の教育フォーラムは非常に意義深く、教 育問題を考える貴重な機会を提供しているといえる。 日本の教育の問題解決にとって貴重な提案がなされ た。その一つ一つはそんなに実行の難しいことではな い。と結ばれてました。

# 幹事報告 富澤 克司 幹事

- ①親睦ゴルフ大会の参加者を募集しております。
- ②公共イメージ、奉仕プロジェクトセミナーが11/15 開催されます。
- ③第6Gでは7名の会員増となっております。
- ④赤い羽募金のご協力お願いします。

# 委員会報告

【お祝いの方々】 親睦活動委員会

鈴木 洋子 委員

会員誕生日 辻 彰彦 君 9月18日 配偶者誕生日 富澤志津子 夫人 9月16日 肥田 好子 夫人 9月17日



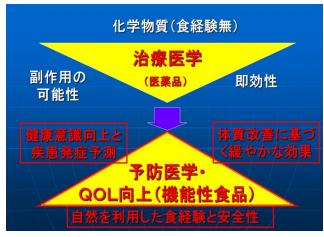
# 卓 話

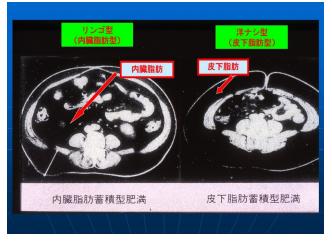
「機能性食品について」 早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構 矢澤 一良 教授

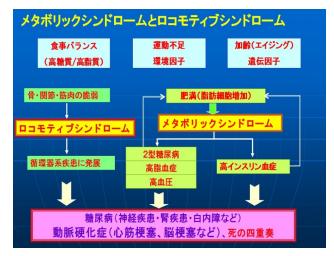












# ロコモティブシンドローム

# ロコモティブシンドロームの定義

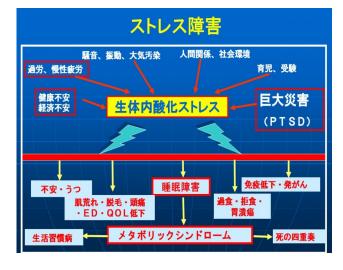
主に加齢による運動器の障害のために、移 動能力の低下を来し、要介護になっていたり、 要介護になる危険の高い状態

## ロコモの三大要因

- ①骨粗鬆症、骨粗鬆症による骨脆弱性骨折
- ②変形性関節症や関節炎による下肢の関節機能障害
- ③筋肉疲労と筋肉の脆弱(サルコペニア)

# 

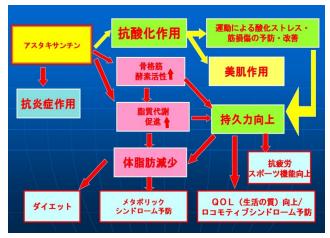
# たんぱく質をどのくらいとれば良いか? 1日当りのたんぱく質推奨摂取量 (g/体重kg) 運動競技者 外傷者 1.5~2.0g 高齢者 1.0~1.3g 1.0~1.3g 1.0~1.3g



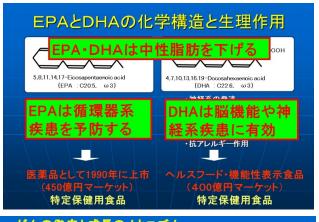
扩	<b>.酸化物質</b>	代表的食品	抗酸化物質			代表的食品
ħ	ベータカロチン	ニンジン、 カボチャ		フラボノイド	ケルセチン	タマネギ、オレガノ、リンゴ
	リコベン	トマト、スイカ			イソフラボン	大豆
ロ テ ノ	ルテイン	トウモロコシ、卵黄、 ホウレンソウ、	7		ルテオリン	ミント、セージ、 タイム、ルイボス茶
1 F	フコキサンチン	ワカメ、ヒジキ などの海藻	ノエノ・	アントシアニン		赤ワイン、ナス、アロニア ブルーベリー、黒豆、赤ジ ソ、赤キャベツ
類	カプサンチン	トウガラシ、 パブリカ カニ、エビ、サケ、マ ダイ、イクラ、 オキアミ		カテキン		緑茶
	アスタキサンチン			テアフ	ラビン	紅茶、ウーロン茶
含硫 化合物		ニンニク、キャベツ、 カリフラワー		リグナン	セサミノール	ゴマ
ベータ・ ジケトン類	クルクミン	カレー <b>粉</b> 、 ショウガ				

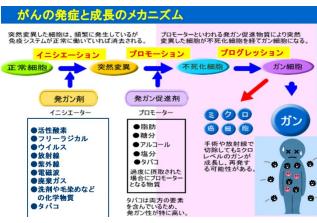
# 食物繊維の腸活効果

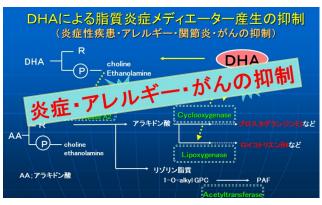
- 1. 善玉菌が増える(悪玉菌が減る)
- 2. 便通が良くなる
- 3. 糖質・脂質の吸収を抑える
- 4. 免疫機能が向上する
- 5. 腐敗産物が減る
- 6. 発癌物質を作る作用が減少する

















### スマイルボックス 北砂 明彦 委員長 本日 ¥10,000 累計 ¥207,300

### 伊藤彦二 様、松川健治 様(大和RC)

先日の会長、幹事のときに辻会長より、次回の例会は「機能性食品について」の例会です。皆様例会に来てくださいとの事、私どもは賛同して、本日の例会に出席させていただきました。

### 辻 彰彦 会長、富澤 克司 幹事、

### 橋本 日吉 副会長

本日は、早稲田大学教授 矢澤一良様、卓話よろしくお願いします。大和RC会長 伊藤様、幹事松川様、ようこそ。

### 辻 彰彦 君

本日は、誕生日のお祝いをありがとうございます。 スマイルの進捗は27.0 1年は早いもので、アッというま60になってしまいます。 ろしくお願いいたします。 元気で頑張りたいと思っております。

### 富澤 克司 君

配偶者誕生日のお祝いをありがとうございます。

### 肥田 昭 君

妻へのお心遣いありがとうございます。

### 向井 嘉男 君

前回の例会にて創業記念のお祝いをいただき、ありがとうございます。

### 北砂 明彦 君

矢澤様、本日はようこそお出で下さいました。卓話よろしくお願いいたします。大和RC伊藤会長、松川幹事、ようこそお出で下さいました。本日の理事会でスマイルの進捗は27.04%でした。これからも皆様よろしくお願いいたします。